

# 藤枝市教育委員会

## 令和3年8月定例会会議録

藤枝市教育委員会 令和3年8月定例会会議録

- 1 開 催 日 令和3年8月17日
- 2 場 所 藤枝市役所西館5階 第2委員会室
- 3 会議に附した事項 (別紙のとおり)
- 4 出席委員 教 育 長 中村 禎  
教育長職務代理者 浅井 好美  
委 員 山田 美穂子  
委 員 牧田 伸明  
委 員 野中 進
- 5 欠席委員
- 6 出席した事務局職員 教 育 部 長 安達 剛正  
教育政策課長 杉原 一行  
学校教育監 梶川 佐知子  
主席指導主事 安藤 厚志  
学校給食課長 杉本 尚仁  
生涯学習課長 小川 聡  
図 書 課 長 杉本 守  
  
総 務 係 長 田中 英忠  
書 記 谷光 美和

# 教育委員会 令和3年8月定例会

日 時 令和3年8月17日 午前10時30分  
場 所 藤枝市役所西館5階 第2委員会室

1 開 会 午前10時30分

2 会議録署名委員氏名 山田美穂子委員、牧田伸明委員

3 日程第1

第19号議案 令和3年度藤枝市教育委員会事業評価について

4 日程第2 諸般の報告

教 育 監 令和4～6年度使用の中学校社会（歴史）教科用図書の採択について

主席指導主事 令和2年度藤枝市内児童生徒の問題行動等の状況を報告します

教 育 監 令和3年度 ふじえだ教師塾 塾生の教員採用試験結果

教 育 監 令和3年度「ふじえだ教師塾」後期入塾・開講式を行います

生涯学習課長 駅南子ども教室 in 図書館が新たに開設・活動開始！

人づくり講演会「ことばを紡ぐ」を開催します！

5 閉 会 午前11時30分

日程第1  
第19号議案

令和3年度藤枝市教育委員会事業評価について

浅井委員

子ども読書活動推進事業の情報活動や体験活動に当てはまらないかもしれないが、各課が横断的に事業の推進をしていると思うので、学校の内容として扱う紙、綿、茶など、残しておきたい文化を子どもたちに触れてもらうため、図書館は本を用意し、郷土博物館は歴史背景がわかる資料を用意するなどし、本を読むグループ、説明を聞くグループ、実践をするグループなど、少人数での体験をさせることで、子どもたちの理解が深めることができればよい。

図書課長

図書課では、学校で話題になっていること、授業で取り上げる内容などを学校図書館司書と連携して、資料を展示などして子どもたちに知識を深めるための啓発をしている。また、夏休みの調べ学習においては、各館に専任の職員を置いて学校でどんなことが課題で取り上げられているか学校図書館司書などから聴取し、資料を取り揃えてコーナーの設置やワンペーパーなどでまとめている。図書館が提供できる情報は、紙面上に限られているため、実体験などについては、他課を含め、今後検討していく必要はある。

山田委員

今回挙げられた重点事業については、評価していただいた内容を含め、自信をもって公表できるものである。住民への説明責任も市のホームページなどで発表することだと思うが、学校以外の人にも知ってもらう仕組み作りも考えてもらいたい。

教育政策課長

小中一貫教育推進事業でいうと、地域住民を含め浸透していないというご意見もいただいている。ホームページや広報紙などで各地区の取組みを紹介するなど発信は行っているが、地域の住民がより分かりやすい発信の仕方を研究していく。生きがい創出事業の今後の方向性で、「学ぶ大切さ」より「学ぶ楽しさ」に修正してもらいたい。

野中委員

生きがい創出事業について、高齢者が学ぶというより、高齢者のこれまでの知識や経験、技術などを後世に引き継ぐ活動となるものにしてもらいたい。子どもたちとの触れ合いの場となるものでもよい。

生涯学習課長

自分の持っている知識や技術を社会へ還元することが生涯学習のねらいのひとつであり、自己完結型の学びではなく、学んだことを人に教える、学びを巡回させていく。生きがい創出事業は、その動機付けや背中を押すことを目的としており、目指すところは同じと考えている。

牧田委員  
教育政策課長

専科教員の教科と配置人数について聞きたい。  
小中一貫教育を実施している各地区と協議して決定している。なお、本年度専科教員は20人配置している。教科については、理科、英語、家庭課、音楽、技術、美術、社会、国語、図工となっている。  
生きがい創出事業では興味深い講座を提供していることからぜひ継続してもらいたい。

## 日程第2 諸般の報告

令和4～6年度使用の中学校社会（歴史）教科用図書の採択について

特になし

令和2年度藤枝市内児童生徒の問題行動等の状況を報告します

浅井委員  
主席指導主事

同じグループの生徒が卒業したから問題行動件数が減少したとのことであるが、その子たちのその後の見守りや情報を得る手段はあるのか。また良いつながりをもってくれるよう、学校からの働きかけも必要ではないか。  
卒業後の様子は、支援をしていくことは大事であり、どこまで追いかけていけるかの課題はあるが、途切れのない支援体制を進めていく。

浅井委員  
主席指導主事

不登校の項目、本人のペースで学びなおす機会がなく、積み上げ型教育への復帰が難しいとあるので、機会の平等も含め、昨年度配布されたタブレット端末の利用に期待したい。タブレット端末の持ち帰りは進んでいるか。  
学びなおしの機会の創出は大事である。タブレット端末の学習ソフトはあるが、学習意欲を植えつける課題はあるが、推進していく。

浅井委員  
主席指導主事

16ページの関係機関との連携で自立支援課が参加しているので、子どもの抱える問題を、家庭を含め考えてくれることは大変ありがたい。  
子ども未来局とともに支援を考えていく。

令和3年度 ふじえだ教師塾 塾生の教員採用試験結果

特になし

令和3年度「ふじえだ教師塾」後期入塾・開講式を行います

特になし

駅南子ども教室 in 図書館が新たに開設・活動開始！

特になし

人づくり講演会「ことばを紡ぐ」を開催します！

特になし

閉 会 午前11時30分